

日時：令和5年10月24日（火）

午後6時～午後7時

会場：南三陸町立志津川中学校

《欠席：山内 敏裕 様, 齋藤 左恵子 様, 佐藤 勉 様》

1 開会（全体進行：教頭 千葉 正康）

2 開会の挨拶：学校長 石田 隆幸

- ・ 本日は、委員の皆様と熟議を図り、児童数や家庭数が減少しても、持続可能な学校行事や学習の在り方を検討したい。

3 協議・報告

(1) 中間報告：主幹教諭 松岡 清貴

- ・ P. 1～2の資料参照。

(2) 協議（各部会で協議した内容の報告から）

① 学習支援部会：教諭 佐々木 大堯

[1年 リンゴ栽培について]

- ・ 今年度は、児童が収穫したリンゴでジャムを作る予定である。
- ・ 6年は、ひころマルシェでリンゴジャムを売る予定である。

[3年 みそづくりについて]

- ・ 今年は暑さのため、例年より早く仕上がりそうである。
- ・ 2月にみそを使って、3年振りに親子で調理を予定している。

[4年 養蚕学習について]

- ・ 今年度は蚕を100頭に減らしたことで、飼育しやすかった。
- ・ 桑の葉は校地内に木があると、子供が取ってくるができる。今後は校地内で木を育てることを検討してはどうか。

[5年 稲作体験について]

- ・ 今年度から、阿部國博様の田んぼをお借りして実施している。
- ・ 田植えや天日干しなど、昔ながらの手作業を体験することで、児童は大変さを学ぶことができている。
- ・ 例年、精米したお米を持ち帰っていたが、今年は12月に親子で餅つきを行い、収穫を祝う予定である。

[全体を通して]

- ・ 各学年で、講師の方や恵まれた環境と関わり合いながら、特色ある教育活動を実施することができている。
- ・ 収穫を祝う会として、試食会を行えるようになってきたことは成果の1つであり、収穫したものは、みんなで試食するなどして、祝う(感謝する)気持ちを持つことが大切である。

② 安心・安全部会：主幹教諭 松岡 清貴

[8月のPTA早朝奉仕作業について]

- ・ グリーンウェーブの協力をいただいて行ったが、今年度は作業の効率が悪かったように思える。次年度以降はPTAを主体として、グリーンウェーブはそこに協力するような役割分担や作業内容になるように検討してほしい。

- ・ 今年度は、業者の方が来て、8月・10月に刈り払いをした。来年度も、2回入って作業する予定である。業者の方に草集めはしてもらえないようなので、業者への依頼時期は、5月の親子早朝作業と8月のPTA奉仕作業の前に行ってもらってはどうか。
- ・ 児童数の減少からか、校庭の草が目立つようになってきた。除草作業が行き届かないのであれば、草が生えるのを防ぐような土壌改良剤の購入を、町に依頼してはどうか。

[安全に関わることについて]

- ・ 今年度、7月に栗原で起きた不審者の校地内侵入事件を踏まえ、文部科学省でも3段階(校門・校舎・出入り口)でチェックできるような対策を講じることが必要であると示された。入谷小学校は校門に門扉がないため、不審者等が校地内に侵入できてしまうことが課題である。町に働き掛けて、対策を講じてもらう必要があるのではないかと。

[その他]

- ・ 新型コロナウイルス感染症が落ち着いてきたので、以前のように学習の様子を見学したいと思う。その際には、連絡メール等を使ってお知らせいただきたい。

### ③ 学校行事部：教諭 武山 知子

[運動会・学芸会について]

- ・ 入場者数の制限がなかったこともあり、とても良い雰囲気であった。地域の方に参加してもらえるようにするためには、身内がないことが気掛かりになっているのかもしれない。公民館から出されるお知らせで行事への参加を促すなど、案内の仕方を工夫してはどうか。

[教育活動について]

- ・ 今年度、6年生が童子山に登ったことがとても良かった。地域の良さを知るためにも、次年度以降は年1～2回程度行うことや、対象学年を広げるなどしてはどうか。
- ・ 学区に特別養護老人ホーム慈恵園があるので、総合的な学習の時間等を通して高齢者福祉に対する理解を深める機会を設けてはどうか。

[児童の登下校時に散歩などをしながら見守りをするについて]

- ・ 登・下校時ともに、各家庭で忙しいことや時間帯が不定期であることなどから、地域の方をお願いすることは難しいのではないかと。ただ、宿泊施設の利用や視察団体が利用するために、学区内に大型バス等の往来が目立つようになってきた。車が急に飛び出してくることもあり、登下校時の安全については引き続き対策を講じていくことが大切である。

### ④ 交流活動部：教諭 菊田 真由

[打囃子学習会について]

- ・ 今年度の学芸会では、打囃子太鼓の発表の際に、練習の積み重ねが感じられた。児童数が減少していく中、活動の継続を模索するのであれば、3年生も打囃子学習会に参加させてはどうか。その際、3年生は全員小太鼓とし、練習の回数自体も増やしてはどうか。

[例大祭やひこころの里秋まつり、郷土芸能発表会への参加について]

- ・ 例大祭への参加者は問題なかったが、その他の行事に打囃子が参加できなかったのは残念であった。学年を分けて参加することや、当日は登校日にして参加することなどしてはどうか。また、年度初めのPTA総会などでお知らせをして、参加を促してはどうか。

## 4 閉会の挨拶：会長 阿部 國博 様

- ・ 次回の協議会は今年度の振り返りと次年度の方向性を確認する会となるので、今後も意見を出し合いながら、より良い活動を行っていききたい。

## 5 閉会